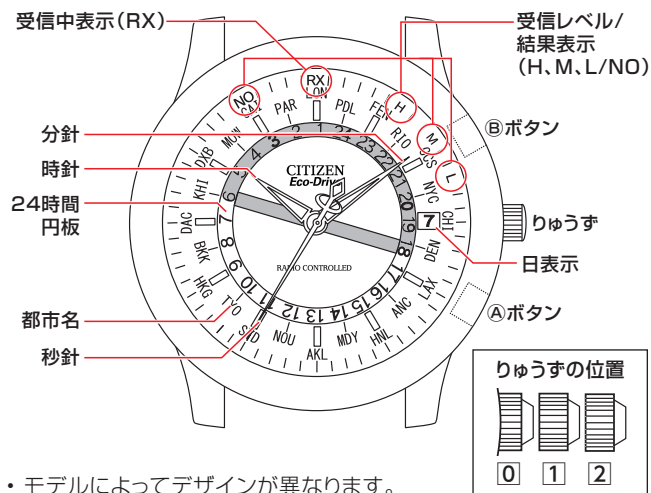


H115 簡易操作ガイド

- この時計はソーラーパワーウォッチです。文字板を光に当てて、十分に充電された状態でお使いください。
- 充電時間 / 仕様 / 操作の詳細は、取扱説明書をご参照ください。

 H115取扱説明書

各部の名称



- モデルによってデザインが異なります。

受信結果を確認する

この時計は、標準電波を毎日午前2時に受信し、時計 / カレンダーを自動で合わせます。午前2時に受信できなかったときは、午前4時に再度受信を試みます。

- りゅうずの位置を①にする
- ①ボタンを押す

秒針が、受信結果（「H」「M」「L」または「NO」）を指します。

表示	受信結果
H	非常に良い環境で電波を受信中または受信したとき。
M	良い状態で電波を受信中または受信したとき。
L	良くない状態で電波を受信中または受信したとき。
NO	受信に失敗したとき。 (手動で受信を行ってください)

- モデルによって、秒針の「先の部分」で指すものと「尾の部分」で指すものがあります。
- 「H」、「M」、「L」の表示は、受信環境の適性を示すもので、時計の受信性能には関係はありません。
- 受信結果を表示して10秒間経過すると、自動で時刻表示に戻ります。①ボタンを押すと、すぐに戻ります。
- 電波を正しく受信しても、受信環境や時計内部処理により、時刻表示にわずかなずれが生じます。

電波を手動で受信する(強制受信)

- 受信が完了するまでに最大約13分かかります。

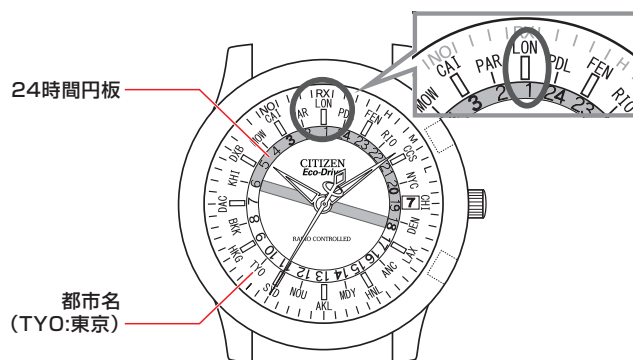
- りゅうずの位置を①にする
- 秒針が「RX」位置に移動するまで、①ボタンを2秒間以上押し続ける
 - 秒針が「H」、「M」または「L」に移動して受信を開始します。
 - 受信中は時計を動かさないでください。
 - 受信が完了すると、時刻表示に戻ります。

ワールドタイムを確認する

24時間円板上の数字で、世界各都市の時刻が確認できます。(時針、分針、秒針は日本時間を表示します。)

- 時計上にある、知りたい都市名の位置を確認する
- 知りたい都市名に隣接している24時間円板上の数字を見る

- 1と2の間に「LON」があるので、24時間円板と分針の位置からロンドンが、午前01時09分であることがわかります。



都市名一覧

LON	ロンドン	HKG	ホンコン	LAX	ロサンゼルス
PAR	パリ	TYO	東京	DEN	デンバー
CAI	カイロ	SYD	シドニー	CHI	シカゴ
MOW	モスクワ	NOU	ヌーメア	NYC	ニューヨーク
DXB	ドバイ	AKL	オークランド	CCS	カラカス
KHI	カラチ	MDY	ミッドウェー	RIO	リオデジャネイロ
DAC	ダッカ	HNL	ホノルル	FEN	フェルナンド・デ・ノローニャ諸島
BKK	バンコク	ANC	アンカレジ	PDL	アゾレス諸島

- 24時間円板は、時針・分針と連動しています。

時差機能を使う

時差を設定することで、時刻合わせをすることなく、他の地域の時刻を表示させることができます。

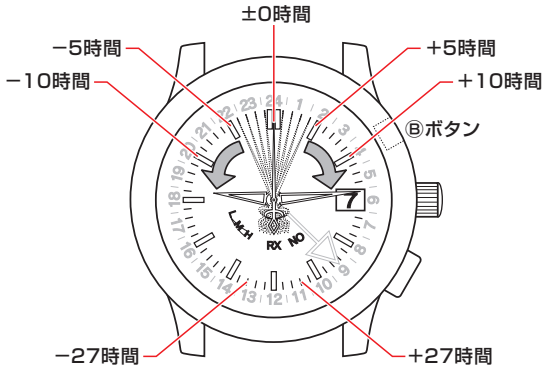
- 日本時間を基準に、±27時間の範囲(1時間単位)で時差を設定します。

1. リューズの位置を①にする

2. ⑧ボタンを押す

- 秒針が0秒を指します。
- 時差設定している場合は、現在の時差を指します。

3. リューズを回して、時差を設定する



- 秒針が0秒を指しているときに、時差±0です。

4. ⑧ボタンを押す

- 各針が高速で回転し、時差設定時刻を表示します。
- ボタンを押さなくても60秒経過すると、時差設定時刻を表示します。
- 時差修正は24時間円板とは連動しません。24時間円板は、日本時間を基準とした時差による時刻を示します。
- 時差修正がされたまま電波を受信しても、設定した時差分が反映された時刻が表示されます。

時刻を手動で合わせる

1. リューズの位置を②にする

秒針が0秒を指します。

2. リューズを回して、時刻を合わせる

- 日表示が切り替わったときが午前0時です。午前/午後を間違えないよう注意します。
- リューズを素早く回転させると、各針が連続して動きます。リューズを少し回すと止まります。

3. 時報に合わせて、リューズの位置を①にする

秒針が動きはじめます。

カレンダーを手動で合わせる

この時計のカレンダーは、うるう年を含む2100年2月28日まで、修正不要です。(パーペチュアルカレンダー)

1. リューズの位置を①にする

現在設定されている年と月が、秒針で表示されます。日表示の修正ができるようになります。

2. リューズを回して日表示を合わせる

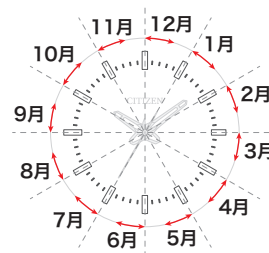
- リューズを素早く回転させると、日表示が連続して動きます。リューズを少し回すと止まります。

3. ④ボタンを押す

- 年と月が合わせられるようになります。
- ④ボタンを押すごとに、「日表示」→「年、月」と修正対象が切り替わります。

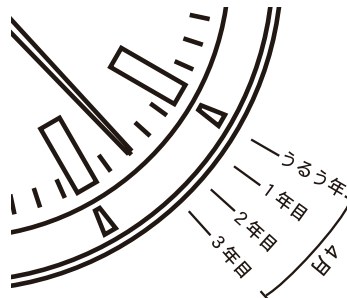
4. リューズを回して、月と年を合わせる

月は、時刻の「時」の範囲で示されます。



- 年は、うるう年からの経過年数で表示され、各月の範囲内での秒針の位置で示されます。うるう年からの経過年については、サポートの「仕様・機能購入」から、うるう年経過年早見表をご参照ください。
<http://citizen.jp/cs/guide/index.html>

(例)2015年4月に合わせるときは
4月→4時の範囲
2015年→うるう年から3年目



- リューズを素早く回転させると、秒針が連続して動きます。リューズを少し回すと止まります。

5. リューズの位置を①にする

現在の時刻に戻ります。

基準位置を確認する

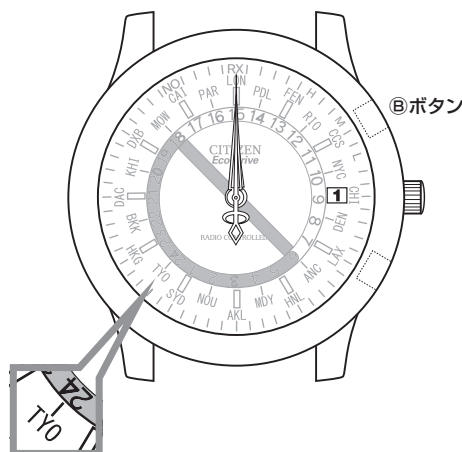
1. りゅうずの位置を①にする
2. 秒針が高速で動き始めるまで、②ボタンを5秒間以上押し続ける

各針と日表示が動き、現在の基準位置を表示します。
(最大約7分)

- 正しい基準位置:

- すべての針が12時位置、
- 日表示が「1」、
- 24時間円板の「24」が、都市名の「TYO」を指す位置

現在の基準位置が正しい基準位置と異なるときは、「基準位置を修正する」に従って、基準位置を修正します。



3. ②ボタンを押して、確認を終了する
時刻表示に戻ります。
• ボタンを押さなくても2分間経過すると時刻表示に戻ります。

基準位置を修正する

1. りゅうずの位置を①にする
2. ②ボタンを5秒間以上押し、秒針が高速で回転したら離し、りゅうずの位置を②にする
各針/表示が動き出し、現在の基準位置が表示されます。
3. りゅうずを回して日表示を「1」に合わせる
りゅうずを連続回転させると、日表示が連続で動きます。
りゅうずを少し回すと止まります。
4. ③ボタンを押す
24時間円板の基準位置が合わせられるようになります。
• ③ボタンを押すごとに、「24時間円板」→「時分秒」→「日表示」と切り替わり、修正対象が動くことでお知らせします。
5. りゅうずを回して、各基準位置を合わせる
24時間円板上の「24時」を「TYO」に、時刻を「0時0分0秒」に合わせます。
• りゅうずを素早く回転させると、時針が連続して回転します。
りゅうずを少し回すと止まります。
6. りゅうずの位置を①にして、②ボタンを押して終了する
各針と日表示が高速で時刻表示に戻ります。
• ボタンを押さなくても2分間経過すると時刻表示に戻ります。